

当院に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 PET 報告書のビッグデータ解析による画像自動診断システムの開発を目指した探索的研究

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院・南須原 康行

【研究責任者名・所属】 渡邊 史郎・北海道大学病院 核医学診療科 助教

【研究の目的】

これまで当院に蓄積された過去の FDG PET-CT 検査の画像診断報告書を用い、自然言語処理により画像所見、診断名を記号化し、記号化された診断名を教師データとして、画像から診断名を予測するシステムを深層学習の技術により構築することが目的です。さらに、レポート作成時の補助となるべく、誤りの検出・見落としの防止に資する自動チェック機能を、大規模言語モデル(LLM)を利用して開発します。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

悪性腫瘍が疑われて 2008 年 12 月 1 日以降、2026 年 7 月 26 日までの間に FDG PET-CT の検査を受けられた方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、病歴、治療歴、FDG PET-CT 画像、画像に付属する報告書を使用します。このうち、画像と付属する報告書を、自然言語処理解析のために、本院および本学情報科学研究科内で解析します。

画像診断レポートの本文をクラウドシステムに入力して解析を行います。その際には、氏名、病院患者 ID、依頼科からの臨床情報を含む患者個人を直接識別しうる情報を削除して十分な匿名化を行った上で実施します。また、使用するクラウドサービス（ChatGPT、Claude、Gemini または Copilot の生成 AI サービス）については、入力したデータが当該サービス提供者によるモデルの学習（再学習）に利用されない設定であることを確認した上で使用します（学習利用のオプトアウト設定を適用します）。

【研究実施期間】

実施許可日～2030年3月31日

2026 年 8 月 15 日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院核医学診療科 担当医師 渡邊史郎

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7408